

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

都市環境整備課

1 施設の概要等

施設名	広島県立みよし公園		
所在地	三次市四拾貫町神田谷		
設置目的	備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興		
施設・設備	カルチャーセンター（アリーナ）、温水プール、パークゴルフ場、テニスコート、文化の広場、子ども広場、しょうぶ園など		
指定管理者	5期目	R3. 4. 1～R8. 3. 31	みよしよくばりパークパートナーズ
	4期目	H28. 4. 1～R3. 3. 31	ミズノグループ・星光ビル管理共同企業体
	3期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ミズノグループ共同企業体
	2期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	ミズノグループ
	1期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	(株)サンアメニティ

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R7	700,000人	446,401人	20,619人
R6		700,000人	425,782人	△15,144人	△274,218人(60.8%)
R5		700,000人	440,926人	40,991人	△259,074人(63.0%)
R4		510,000人	399,935人	22,280人	△110,065人(78.4%)
R3		500,000人	377,655人	△260,299人	△122,345人(75.5%)
	4期平均H28～R2	705,200人	637,954人	△44,268人	△67,246人(90.5%)
	3期平均H23～H27	706,000人	682,222人	20,786人	△23,778人(96.6%)
	2期平均H20～H22	700,000人	661,436人	△4,865人	△38,564人(94.5%)
	1期平均H17～H19	762,530人	666,301人	3,368人	△96,229人(87.4%)
	H16（導入前）	—	662,933人	—	—
増減理由	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベント開催による増 音楽イベントの誘致による増 				

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	アンケートボックス設置（常時）	施設利用者 65人
	【主な意見】	【その対応状況】
	遊具を増やしてほしい（未就学児用・夏場の水あそび）	今後の検討課題とする
	自由広場プレイスペース路面の整備をして欲しい	R7年度実施済

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次報告書
	日報（必要随時）	○ 事故等報告書
管理運営会議（随時）	【特記事項等】 施設設備備品の老朽化の対応、魅力ある公園づくりが今後の課題。	
現地調査（随時）	【指定管理者の意見】 多種多様な教室・イベント・大会を充足させることが利用者数回復につながる。また、新たなニーズに沿った施設整備や施設更新を行うことで、魅力ある公園に近づく。	
	【県の対応】 「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえ、指定管理者と連携しながら公園の魅力向上に努める。	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	5期	R7	132,176		8,498	料金 収入 (決算額)	5期	R7
R6			123,678	3,429	R6	20,259			△245
R5			120,249	△2,313	R5	20,504			4,639
R4			122,562	1,499	R4	15,865			6,551
R3			121,063	12,316	R3	9,314			△12,783
4期平均H28～R2		108,747	2,956	4期平均H28～R2		22,097		△2,689	
3期平均H23～H27		105,791	3,791	3期平均H23～H27		24,786		1,717	
2期平均H20～H22		102,000	△11,597	2期平均H20～H22		23,069		△2,754	
1期平均H17～H19		113,597	△18,197	1期平均H17～H19		25,823		813	
H16 (導入前)		131,794	—	H16 (導入前)		25,010		—	

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R7 決算額	R6 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	132,176	123,678	8,498	物価高騰による県補填額増
		料金収入 (※1)	22,012	20,259	1,753	大会・個人利用増
		その他収入	0	0		
		計(A)	154,188	143,937	10,251	
	支出	人件費	67,870	59,263	8,607	賃上げによる増
		光熱水費	41,120	41,069	51	
		設備等保守点検費	14,791	14,318	473	物価高騰による点検費増
		清掃・警備費等	16,224	16,224	0	
		植栽管理	9,328	11,415	△2,087	機械導入による減
		施設維持修繕費	1,022	762	260	緊急修繕箇所減
事務局費		5,204	4,350	854	指定管理者交代による運搬費等増	
その他		15,256	14,225	1,031	広告費、保険料増	
計(B)	170,815	161,626	9,189			
収支①(A-B)		△16,627	△17,689	1,062		
自主事業 (※2)	収入(C)	22,631	22,768	△137	指定管理者交代による物販等の撤収による減	
	支出(D)	16,880	18,002	△1,122	指定管理者交代による占用料の減	
	収支②(C-D)	5,751	4,766	985		
合計収支(①+②)		△10,876	△12,923	2,047		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。
指定管理者の自主的な経営努力を發揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の効用發揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	<p>「備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興に資する」ため、施設整備・修繕・点検を実施した。各種イベントの開催のほか、音楽フェスの誘致を行った。</p> <p>デイキャンプイベントの開催や、簡易式ドッグランの設置延長、レストランとの共同イベントの実施など、公園の魅力向上に取り組んだ。</p> <p>SNS、ケーブルテレビでの情報発信のほか、ニュースポーツの整備により新たな利用者の取り込みを図った。</p> <p>年間計画に沿った機械設備の各種点検業務を実施、必要箇所は修繕・設備更新を行ったほか、危険樹木の伐採等を行った。</p>	<p>各種スクール・イベントの開催により文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興を図った。</p> <p>利用者ニーズを取り入れたイベントの実施により、効率的なサービス向上を図った。</p> <p>積極的な情報提供により、公園の利用促進を図った。</p> <p>日々の定期点検の結果を施設の維持管理に反映させ、利用者の安全性や満足度を高めた。</p>
	○業務の実施による、県民サービスの向上		
	○業務の実施による、施設の利用促進		
	○施設の維持管理		
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	<p>構成企業や委託業者との定期的なミーティングなどで体制検討を行い、業務の棚卸など、適切な体制・人員配置となるよう改善を図った。</p> <p>乗用草刈機の導入により、除草作業を効率化した。</p> <p>音楽付イベントの実施は出来たが、Bリーグプレシーズンマッチに代わる大規模イベント等の誘致が必要。</p> <p>物価高騰による経費負担増大も懸念される。</p>	<p>適切な人員配置や密な情報共有を通して、組織全体の危機管理能力を底上げし、利用拡大にも対応できる業務体制を構築した。</p> <p>大型機械の導入により、効率的な業務運営を図った。</p> <p>新たなイベントの誘致により利用者増加に努めた。</p>
	○効率的な業務運営		
	○収支の適正		
総括		<p>ふわふわドームの応急措置完了に伴い、利用者が回復傾向にある。</p> <p>ドッグランや音楽イベントをはじめ、新たな利用促進をはかることで、地域のニーズに応えながら、魅力の増進を図ることが出来た。</p>	<p>利用拡大に向け、適切な管理運営体制を整えて管理を行った。</p> <p>新たな取組や積極的な情報発信、適切な施設・備品の更新により利用拡大を図った。</p>

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和8年度)	○大規模な大会やイベントの誘致をする一方、地域のコミュニティセンターのような気軽に集まることが出来る憩いの場としての機能を高める必要がある。	○指定管理者と連携し、「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた魅力向上に努めるなど、利用促進を図る。
中期的な対応	○時代の流れや利用者ニーズを常に把握し、様々な年代・多様なニーズに応えることのできる公園づくりを実施する。 ○老朽化した施設の修繕を行いながら、新たな施設の整備も検討する。	○利用者から高い満足度を得て、魅力向上し続ける公園となるよう、指定管理者と緊密な連携を図っていく。 ○長寿命化計画や長期修繕計画に基づき適切に施設の修繕等を実施する。 ○新たな施設整備については、指定管理者と協議しながら検討を進める。